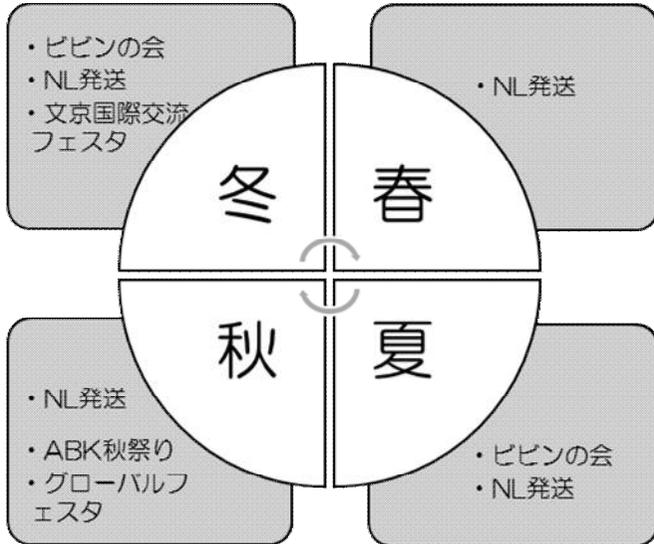


国内イベント

【ビピンの会】(国際親善ティーパーティー)

年2回開催される当会主催のイベントです。日・韓だけでなく、様々な国の人が友達になることを目的に開かれ、どなたでも参加できます。グループに分かれて、他己紹介やミニゲーム、ディスカッションなどを行い、楽しみながら各国の文化等も知ることができます。



【NL(ニュースレター)発送】

NLは年4回、ご支援下さる方に送る活動報告です。この発送作業には、中学生から社会人までの幅広い年齢層のボランティアの方々が参加しています。単純作業ではありますが、ご支援頂いている方々へ感謝の気持ちを伝え、日頃の活動を報告する大切な作業です。

ボランティアスタッフ募集中!

⇒ 中学生から社会人・リタイアした方まで

1日だけのイベントスタッフも大歓迎です♪
お気軽にご連絡ください。

幅広い年齢層のスタッフがー丸となって活動しています!

この1年間のお金の使いみち

(2016年1月~2016年12月 総額71万円)

【カンボジア】・公立小学校への不足教科書補充支援、非正規識字学校支援

【広報費】 ニュースレター発行費用/イベント出展費用

【行事費】 国際親善ティーパーティー「ビピンの会」の開催費用(会費で費用を賄い、余れば現地へ送金)

【管理費】 会議費・通信費・事務用品費他

※支出総額に占める管理費の割合が4%と少ないのは、国内のスタッフ全員が無償ボランティアであり、交通費等の個人経費も全て自己負担であること、アジア文化会館のご厚意で事務所家賃が無料であることによります。



ご入会・ご寄付をお願いします!

	活動会員		賛助会員		法人会員
	一般	学生	一般	学生	
年会費(円)	5,000	2,000	5,000	2,000	100,000
総会議決権	○	○	—	—	—
ニュースレター	○	○	○	○	○

ご寄付：一〇 2,000円から

郵便振込口座：00180-2-25153 日韓アジア基金

【お問合わせ】(日本語でお願いします)

〒113-8642 東京都文京区本駒込 2-12-13
アジア文化会館内

※常勤職員がおりませんので、訪問の際には必ず事前にご連絡下さい。

TEL：090-5812-1471 (齊藤)

又は 080-6761-1951 (丸山)

E-MAIL：nikka17@iloveasia2.sakura.ne.jp

HP：http://www.iloveasiafund.com

カンボジアの子どもたちに教科書を!



NPO 法人

日韓アジア基金・日本

- I Love Asia Fund Japan -

ホームページ

<http://iloveasiafund.com/>

日韓アジア基金の目的

当会は、日・韓の若者が協働しアジアの恵まれない人々を支援する中で互いを知り、歴史の壁を超えたいという願いで韓国人留学生ウ・スグンによって設立された団体です。その一歩として、カンボジアで子どもの教育支援をしています。

これまでの活動実績

2001	4月	日韓アジア基金設立
	6月	子供向け識字学校(アジア未来学校)第一校開校 →2002年に現地NPOに経営を移管
2003	3月	識字学校第二校開校
2005	3月	NPO法人となる
2007	6月	ビビンの会(国際交流ティーパーティー)開始
	6月	識字学校第二校 目的を達成し閉校
2008	9月	小学校に運動施設設置支援
	10月	小学校付属幼稚園開校支援
2009	11月	2校に不足教科書支援: 1400冊-1000ドル
2010	10月	8校に不足教科書支援: 5200冊-4400ドル
2011	6月	非正規識字学校の支援開始 震災支援チャリティーコンサート実施
	7月	認定NPO法人となる
2012	1月	小学校付属幼稚園教員への給与支援開始
	2月	10校に不足教科書支援: 3900冊-3660ドル
	10月	11校に不足教科書支援: 3900冊-3850ドル
2013	1月	幼稚園通園用 Tuk Tuk 運航開始
	10月	11校に不足教科書支援: 3873冊-3569ドル
2014	10月	11校に不足教科書支援: 4263冊-4789ドル
2015	10月	11校に不足教科書支援: 1338冊-2144ドル
2016	6月	認定NPO法人資格期限終了
	10月	10校に不足教科書支援: 1359冊-2260ドル

(2001年~2016年)

・カンボジアでの2017年の主な活動

不足分の教科書支援(10校を予定)

非正規識字学校の支援

(先生2人の給与支援、施設使用料支援)

現在、カンボジアでは
子どもたちの教科書が
足りていません！！

教科書がないと、
子どもたちは勉強を
したくてもすることが
できません。

だから私たちは
その足りない分の
教科書を支援しています。

カンボジアでは教科書は無償で配布されていますが、学年末に回収して同じものを何年間も繰り返し使います。

しかし毎年10%前後破損したり、回収できなかったりします。これに対する国の補充が追いつかないため、子どもたちの教科書が不足しています。

私たちが支援する11の小学校では、昨年3,900冊の教科書が不足していました。

そこで私たちは、この足りない教科書を支援しました。

支援の結果は、私たちの予想をはるかに超える素晴らしいものです。

- ・授業中の生徒の集中力が上がった。
- ・黒板の書き写し時間が減り、授業時間にゆとりができる。
- ・全員が宿題をやって来る。(教科書が無い子は家で宿題が出来なかった)
- ・授業が分かるので子ども達が元気になり、質問が増え、学校が好きになった。

この結果、出席率が上がった。

私たちは教科書支援のために、会員の方からの会費・ご寄付に加え、国内イベントで募金活動を行ったり、当会主催の「ビビンの会」の参加費の一部を支援金として活用させていただいています。

教科書1冊は約180円です。

(110円/ドル換算)

皆さんのほんの小さな思いやりの気持ちが、カンボジアの子どもたちを笑顔にすることができるのです。